



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信



上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援課

FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール : kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者: 地域医療支援部長 福田 誠

今年度 上天草総合病院地域連携会議を終えて

きららの里施設長兼地域医療連携課部長 福田 誠

今年度3回目となる上天草総合病院地域連携会議を、平成30年1月15日18時から、上天草総合病院6階講堂で行いました。

ご案内しました、医療機関、福祉施設から多くのご参加を頂き、ありがとうございました。

今回は、地区全体の集まりとし、また、当院の職員も参加する、合同の、「上天草地区における地域連携のための講演会」となりました。

小国公立病院副院長 片岡恵一郎氏を講師として迎え、「地域らしさを活かすネットワークのカタチ」～小国郷の地域連携の取組～の演題で約1時間、熱く語っていただきました。

講演の内容で、印象に残ったことを挙げますと、小国郷の医療の特性として、いくつか述べられました。○慢性的なスタッフ不足 ○日本の20年ほど時代を先取した高齢化率という、当上天草地域にも同様な課題があるなか、医療と観光資源を小国医療のブランディングとして、小国外の人に来てもらうこと、また、「小国郷医療福祉あんしんネットワーク」を立ち上げ、多職種連携の取組を実働させていることが紹介されました。現場の多職種が提案してケア情報共有シートを運用し、連携情報の質をそろえる取組や、また、「在宅・施設看取り」のシステム化の取組として、小国郷福祉講演会(じぶんの死について考える)といった講演会やシンポジウムを開催し、小国郷版エンディングノート「小国郷で生きて逝くノート」を無料配布した取組が紹介されました。

こういったシステムがトップダウンのピラミッド型でなく、参加者が発信受信ができるネットワーク型で作られていったそうで、人と人のつながりをうまく活用したシステム構築がなされています。

また、これからの夢とした上で、コンパクトシティとしてのメディカル・モールを小国郷の中に複数作り、それぞれを共有するといった、システムを連携し

組み合わせることでより大きなシステムを作るといった構想も話されました。

都市部の医療に比して、地方は何かとマイナスイメージが感じられる中、地域の特性(強み)を活かした地域医療を力強く語ってもらい、参加者にも元気が出るような話だったと思います。

今回紹介された取り組みを参考に、当上天草地域にあった形で医療福祉の連携がより強まり、地元の住民に提供できればと思いました。

今回は、参加者の感想や要望を語っていただく時間はとれませんでした。アンケートを記入してもらいました。

その中には、今回の講演会が楽しかった、やる気を出させる講演内容、参考にしたい、もう少し時間をとってほしかった等の意見が見られました。

これを見ましても、当地域においても、医療福祉の連携への取組への期待が伺われます。この上天草総合病院地域連携会議がその一端となれば、幸いに存じます。

今後とも、当院の連携室へのご理解、ご協力をお願いいたします。

尚、今後の会合につきましては事前にご案内申し上げますが、ご参加のほど、お待ちしております。



NCPR（新生児蘇生）講習会開催しています

助産師 小浦 和美
(NCPR 「専門コース」インストラクター)



平成29年12月16日（土）、平成30年1月13日（土）、当院において新生児蘇生法（NCPR）講習会「一次コース」を開催しました。

この講習会は、出生時に胎外呼吸循環が順調に移行できない新生児に対し、いかにして心肺蘇生法を行うべきかを学ぶことを目的としたもので、日本周産期・新生児医学会が「すべての分娩に新生児蘇生法を習得した医療スタッフが新生児の担当者として立ち会うことができる体制」の確立を目指し、2007年からスタートさせた事業です。

今回開催した「一次コース」は、看護学生等を対象にしたもので、講習会受講後に試験を受けて合格すると、「新生児蘇生法修了認定」の資格を得ることができます。本講習によって、児の救命と重篤な傷害の回避が期待されるとともに、学生さんの今後の活動の場が広がっていくことも期待されます。

開催当初は、8名程度の参加を予想していましたが、24名もの受講希望があり、3回に分けて開催する事になりました。既に2回の講習が終了しましたが、皆さん事前によく勉強されていて、講習当日も真剣に取り組む姿をみて、開催してよかったと嬉しく思います。これからの皆さんの活躍を心から願っています。

今後も定期的に開催していこうと考えていますので、たくさんの学生さんの参加をお待ちしています。



第1回 平成29年12月16日（土）開催



第2回 平成30年1月13日（土）開催

参加者の感想（一部）

- ・とても楽しかった。実際に実技として実施することで分かりやすくなり、良かった。
- ・覚えることが多く大変だった。でも新生児を助けるために、この知識を活かすことができると思うと受講できてよかった。
- ・実際に蘇生を行ってみて、臨機応変に対応するためには何度も練習する事が大切だと思った。実際にやってみて、緊急時にスムーズに行うためには経験が必要だと感じた。
- ・就職するにあたって母性への知識が増えた。
- ・座学だけでなく、蘇生法を実際に体験する事ができてイメージしやすかった。

展示コーナーの紹介

外来の展示コーナーに飾られている作品「シャドーボックス」をご存じでしょうか。季節ごとに本多シャドーボックス教室より作品をお借りして展示しています。

「シャドーボックス」とは、17世紀頃ヨーロッパで生まれました。同じ絵を6～10枚程使い、各パーツをカットし重ねて張り合わせ、平面の絵を立体的な絵に再構築していくペーパークラフトです。制作期間は多種多様な絵があり、サイズによっても異なりますが、2～3時間できるものもあれば何か月もかかるものもあるそうです。苦勞する点は、カッターナイフで絵を切り抜いたり、ピンセットで重ねたり緻密な作業で、集中力や根気はありますが、完成した時の達成感があるので継続していますと生徒の一人である塚田久美子さんは話して下さいました。作品を見ると、どうなっているのかと覗き込んでしまいたくなる不思議な感じがします。

ご来院の際には、展示（循環器内科外来横、歯科外来横）してある作品をちょっと足を止めてご覧ください。



本多シャドーボックス教室

地域医療学習で学んだこと

熊本大学医学部医学科5年 溝口 敬次



熊本大学医学科では5年生の1月から、外科・内科・地域医療などの科目の中から1ターム3週間の病院実習先を選択することができます。その中から私が上天草総合病院での地域医療実習を選択した理由は二つあります。一つに、周りにプロしかいない学生一人で行う実習により、実践的な経験を積むことができるのではないかと考えたこと、もう一つは、上天草がとても好きだったからです。群馬県からきた私にとって、有明海や、天草五橋など海の美しい景色や、安くて美味しい海鮮料理は本当に魅力的で、大学に来てからもう5回も観光に訪れていません。

そうして始まった実習も早2週間が経過しましたが、素敵な職員の皆様に暖かく見守られながら、日々、地域医療実習ならではの貴重な経験を積ませていただいています。本当にたくさんのことを学ばせていただきましたが、中でも印象的だったのが地域医療における医師と患者さんとの関わり方です。上天草総合病院は、上天草に一つしかない総合病院であるため医師は専門科目を越えた幅広い疾患の、急性期・回復期・慢性期を通して患者さんを診ることに加え、療養介護や在宅医療といった地域包括ケアに関わる様々な活動を行っているようで、そうした幅広い職域を通し、まさに「全人的医療」を実践されているのだなと思いました。「良い医療」とは一体何なのか。この地域医療実習を通して私は、その実践のための大切な視点を得ることができたのではないかと思います。

研修会・勉強会の行事予定表

2月3日(土)	第36回上天草総合病院学会	8:30～ 当院6階講堂
2月7日(水)	学研・基礎研修 ここからスタート！心電図モニターとのつきあい方 ～ 設定の確認とアラーム対応 ～	17:30～ 当院6階講堂
2月15日(木)	生活習慣病予防教室 骨粗鬆症の話	13:30～ 当院6階講堂
2月20日(火)	演題「小児フィジカルアセスメント」 熊本大学医学部附属病院新生児学寄付講座 特任教授 三淵 浩 先生	18:00～ 当院6階講堂
2月21日(水)	中堅) 根拠に基づく口腔ケアの実践 ～ 口腔ケアを医療として実践するために ～	17:30～ 当院6階講堂
2月27日(火)	家族介護教室	13:30～ 樋島老人福祉センター
	接遇勉強会	17:30～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。
参加申し込み・内容等については、地域医療連携室までお問い合わせ下さい。

編集後記

○1月28日に日帰りの職員旅行でミュージカル「リトルマーメイド」を観てきました。初のミュージカル鑑賞、宙釣りになって泳ぐ主人公たち、魚の絵をまるで生きているかのように動かす黒子、ダンス、歌声など、この感動を言葉で上手く表現できなくて、お伝えできないのがとても残念です。(森口)

2月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科)	樋口 定信 和田 正文 古川 祥太郎 熊大代謝内科	和田 正文 溝部 孝則 古川 祥太郎	樋口 定信 担当医 古川 歩生 中村 太造	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎	溝部 孝則 古川 歩生 担当医 中本 弘作 樋口／古川(祥) (隔週交代)	
※2/14(水), 2/15(木)の樋口名誉院長の外来診療は休診となります。						
循環器内科	石井 正将	—	古川 祥太郎	—	西原 大貴	
小児科	—	熊大	—	熊大	—	
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利	福田 誠 (2, 4) 城野 英利 (1, 3, 5)	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時～】 林田 一公 (井戸川 友樹) (胤末 亮)	藤松 晃一	2/22(木)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。 ※毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。						
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	熊大	熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	城野 英利 和田 正文	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 城野 英利	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時～4時30分まで受け付けます。						
教良木診療所 応援	担当医	中村	応援	応援	樋口 定信 古川 祥太郎 (隔週交代)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。